

デジタル照度計



仕様	1
各部の名称と機能	2
安全上のご注意	2
使用方法	3 ~ 4
電池のセット・交換	3
電源のON/OFF	3
操作の手順	3
終了手順	4
使用後のお手入れ・保管方法	4
一般的な用途と明るさの目安	4
故障かな?と思ったら	4

このたびはデジタル照度計をお買い求めいただき、ありがとうございます。

この商品は、オフィスや家庭での照度や温度環境を簡易的に確認する機器です。

●正しく安全にお使いいただくため、ご使用の前に本取扱説明書を必ず読み、記載の手順に従ってご使用ください。

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができる場所に、大切に保管してください。

●第三者に譲渡・貸与される場合も、この説明書を必ず添付してください。

●当商品に関するお問い合わせは、お買い求めの販売店もしくは当社(下記・最終頁記載)にご連絡ください。

■仕 様

品番	LX-200S		エラー表示	- OL -
照度測定	測定範囲	0-200K (200,000) Lux	サンプリングレート	約500ms
	分解能	0.1Lux (1,000Lux未満)	電源	単4形アルカリ乾電池×2本 ※2
		1 Lux (1,000Lux以上)	連続使用時間	約60時間 ※3
測定精度	±3%rdg ±8dgt (10,000Lux未満)		本体サイズ	約W80×H80×D30mm (台座含まず)
	±4%rdg ±10dgt (10,000Lux以上)		本体質量	約85g (電池含まず)
温度測定	測定範囲	0~40 °C	材質	ABS
	分解能	0.1°C		液晶
	測定精度	±2.5°C	機能	
オートパワーオフ	センサカバー取外し時:約15分 ※1			HOLD (表示の固定)
	センサカバー装着時:約1分			MAX (測定最大値の表示)
使用温湿度範囲	0~40°C、10~90%			MIN (測定最小値の表示)
保管温湿度範囲	-20~60°C、10~90%			RECORD (保存記録の表示×最大12回)
			付属品	台座

※1:センサカバーを取外している場合でも、周囲環境が暗い場合、センサカバー装着時と同様の動作になる場合があります。

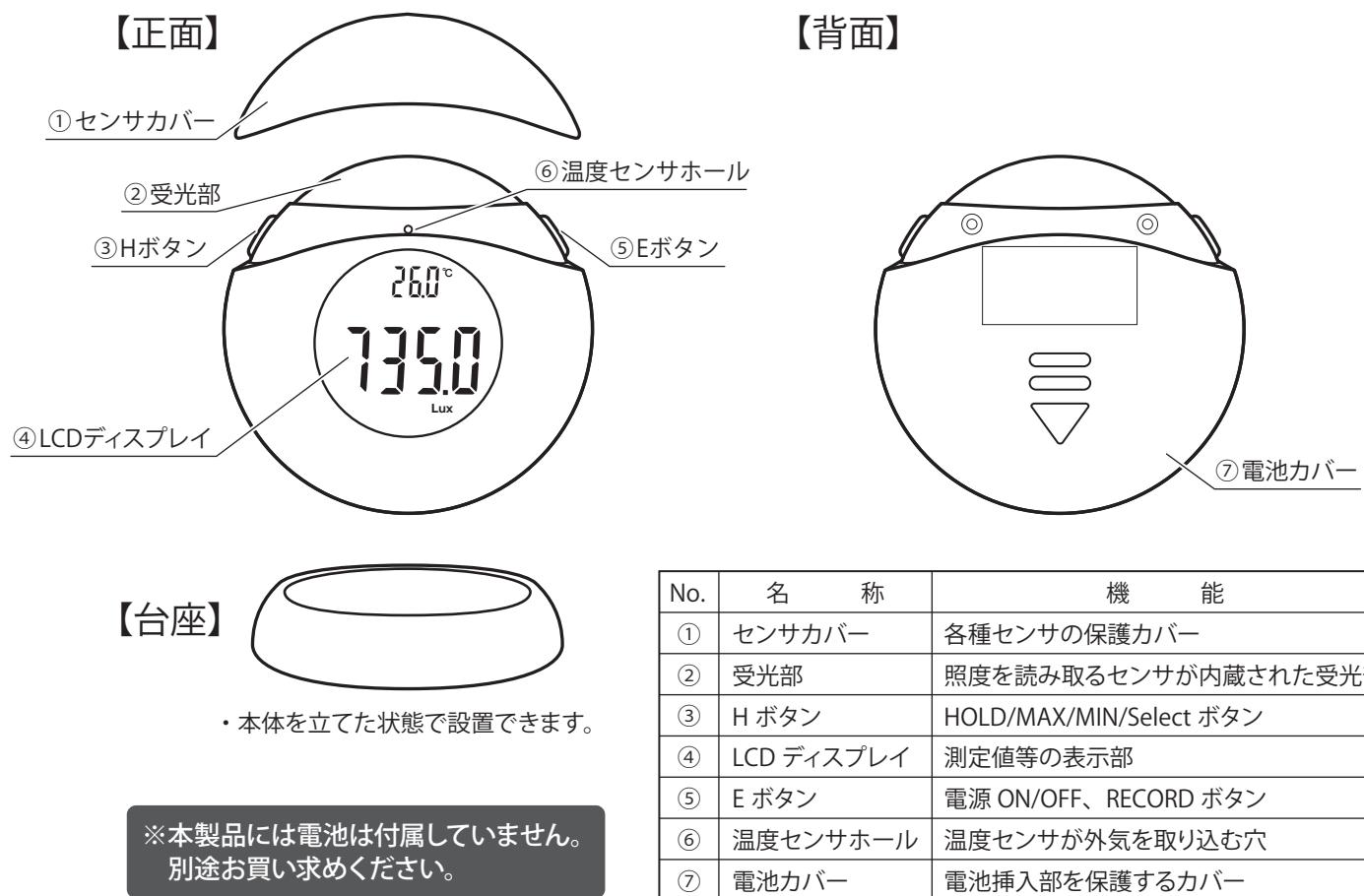
※2:本製品には電池は付属していません。別途お買い求めください。

※3:使用条件により変化します。



各部の名称と機能

■本体各部と台座



安全上のご注意

必ずお守りください。

⚠ ご注意

『傷害を負う、または物的損害が発生するおそれがある内容』です。

- 本品は精密測定機器です。落下等の強い衝撃を与えないでください。
- 精密機器、時計、磁気製品などの磁石の影響を受けやすい機器には近づけないでください。
- インバータ式蛍光灯などの電界が発生する場所での使用は避けてください。LCDディスプレイの数値が誤作動を起こす原因となります。
- 雨の中や極端な高温・低温環境下での使用や保管はおやめください。
- 使用しないときは必ずセンサカバーを元の通りに取付けて、センサの劣化や破損を防いでください。
- 分解・改造を行わないでください。製品の破損や事故の原因となります。

- 本体および付属品の清掃は有機溶剤を使用せず、乾いた柔らかい布で行ってください。
- 受光部へ汚れや指紋が付着すると正確な測定ができない可能性があります。乾いた柔らかい布でふき取ってください。
- お子様の手の届かないところで保管してください。
- 使用中、本体に異常を感じた場合は、直ちに電源をOFFにして使用を中止してください。
- 使用範囲を超えた環境での使用はお控えください。故障の原因となります。
- 本製品の用途以外のご使用は、事故やけがの原因になりますので、絶対におやめください。



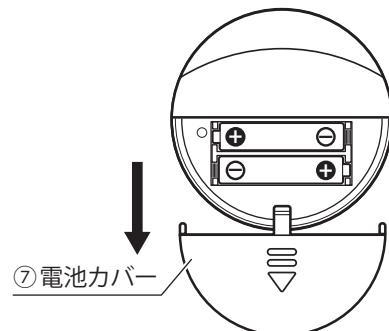
使用方法

※ご使用前にディスプレイの保護フィルムを剥がしてご使用ください。

■電池のセット・交換

●本製品には電池は付属していません。別途ご用意ください。

- ①本体背面の電池カバーをスライドさせて外します。
- ②単4形アルカリ乾電池2本を電池ボックス内の表示に従って、
+ - を正しくセットしてください。
- ③電池カバーを元通りに装着してください。

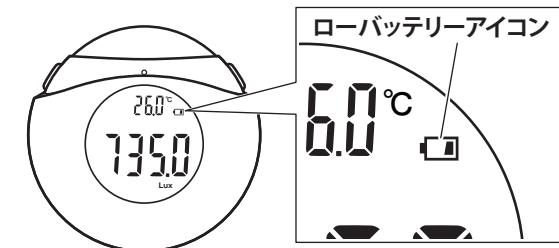


△ご注意

●ディスプレイに、ローバッテリーアイコン「□」が表示されたら電池残量が低下しています。電池の交換を行ってください。

※電池残量が低下した状態では正しく測定されない可能性があるため、そのまま使用せずに電池の交換を行ってください。

※電池は2本とも新しい電池をご使用ください。新しい電池と古い電池を混ぜて使用すると、液漏れの原因になります。



■電源のON/OFF

- ①電源をONにするには、センサカバーを取ってください。周囲環境が暗い場合や、センサカバーが外れていた場合は、Eボタンを押して電源を入れてください。
- ②電源をOFFにするには、液晶表示が消えるまでEボタンを長押ししてください。オートオフ機能により、未操作で一定時間が経過すると電源がOFFになります。

■操作の手順

●測定画面

電源がONになると、LCDディスプレイに測定画面が表示され、照度と温度の測定値が表示されます。

●表示の切替

- ①測定画面の状態でHボタンを押すと、LCDディスプレイに「HOLD」と表示され、画面の測定値が固定されます。
- ②次にHボタンを押すと、LCDディスプレイに「MAX」と表示され、電源をONにしてから測定した測定値の最大値を表示します。
- ③次にHボタンを押すと、LCDディスプレイに「MIN」と表示され、電源をONにしてから測定した測定値の最小値を表示します。
- ④次にHボタンを押すと、測定画面に戻ります。

●最大値と最小値のリセット

Hボタンを数秒長押しすると、LCDディスプレイの「MAX」と「MIN」が点滅します。記録された測定値の最大値と最小値がリセットされます。

●測定値の記録と表示

- ①HボタンとEボタンを同時に押すと、LCDディスプレイに「REC」と短く点灯し、測定値が記録されます。記録された測定値は12個まで保存され、それ以上は、古い測定値から記録が消えていき、保存されます。
- ②Eボタンを押すと、LCDディスプレイに「REC」と表示され、測定値の記録が表示されます。Hボタンを押すごとに、記録の新しい順から「01・02・03……12・01」と順番に、最大12回の記録が表示されます。切替直後、記録番号の数値が点滅し、その後に温度も含めた測定値の記録が表示されます。
- ③再度Eボタンを押すと、測定画面に戻ります。



■終了手順

- 液晶表示が消えるまでEボタンを長押しして電源をOFFにしたら、センサカバーを元の通りに取り付けてください。

■使用後のお手入れ・保管方法

- センサカバーを取り付け、長期間使わない場合は電池を取り外して保管してください。

※長期間使用しないで保管すると、電池の液漏れの原因となります。

■一般的な用途と明るさの目安

照度(Lux)	一般的な用途	作業場所・内容
20,000(20K)以上	屋外の強い明るさ	晴天の屋外、強い直射日光
5,000～20,000(20K)	屋外の明るさ	薄曇りの屋外、晴天の室内の窓際
1,000～5,000	細かな作業、展示商品	病院の処置室、工場などの精密作業や検査
500～1,000	精密ではない事務作業や店舗	病院の診察室、一般的な研究室、学校の理科室、家庭でのPC作業・学習・読書
300～500	一般的な屋内作業	学校の教室や図書館、工場の機械作業
100～300	薄暗い、控えめな明るさ	工場通路、家庭の廊下・ダイニング・リビング
0～100	暗い環境	上映中の映画館、倉庫

※JIS Z 9125:2023 屋内照明基準／労働安全衛生規則の基準を踏まえた参考値です。

※あくまでも目安です。その場の状況や条件により異なります。



故障かな?と思ったら

- 次のチェックリストに沿った点検を行ってください。

症 状	原 因	解 決 方 法
電源がONにならない	電池が正しく装着されていない	電池を正しく装着してください。 P3 電池のセット・交換
	電池の容量が少ない	新しい電池に交換してください。 P3 電池のセット・交換
すぐに電源がOFFになる	オートオフ機能が働いている	本体の使用状態に応じて、仕様に記載されている時間を経過すると自動的に電源がOFFになります。 P3 電源のON/OFF
	電池の容量が少ない	新しい電池に交換してください。 P3 電池のセット・交換
画面が見えづらい	液晶の構造により見えづらい角度がある	見やすい角度から液晶を視認してください。
測定できない	使用可能範囲を超えている	仕様に記載されている使用範囲でご使用ください。 P1 仕様
測定数値が正常でない		
「-OL-」と表示される		

※上記のチェックを行っても正常に作動しない場合や、不明な点がございましたら、お買い上げの販売店または当社までご連絡ください。

お問い合わせや、ご連絡がないまま直接当社に修理品などを送付されても、処理・対応ができない場合がありますので、ご了承ください。

 新潟精機株式会社

〒955-0061 新潟県三条市林町1丁目22番17号

☎ (0256)33-5501(代) FAX(0256)33-5551

URL <https://www.niigataseiki.co.jp>

I500-K

2601